



しののめ

平成29年2月22日発行



<尾張旭市青少年健全育成推進大会「僕の意見 私の考え」発表より>

『社会が守るべきもの』

東中学校 三年 名原 夕稀

何気なくついていたテレビから流れてきたニュース。ふと耳に留まり、テレビを見てみると、そこには小さなロボットと会話をすることになりました。会話の出来るのはお年寄りの姿が映し出され、ボットが発明され、孤独なお年寄りでも会話を楽しむことができるといった内容のニュースでした。



穏やかな表情でロボットと会話を楽しんでいたところを見た。良いも悪いものが発明されたな。沢山のお年寄りの手元に届くといはずにいました。けれど、曾祖母いな。その時はそう思いました。が亡くなつてから、社会の授業でも、そのニュースがずっと頭で歴史を習つた時、「あつもうから離れず、時間が経つにつれて、やっぱり何かが間違つていって、やつぱり何かが間違つていい氣がする。そんな思いが強くば良かつた。」と後悔しました。

私の家と祖母の家はとても近に、ぽつりと座つていた曾母の

く、6年生の頃までは曾祖母もいて、長い時間を一緒に過ごしていました。周りからは、曾孫らしくもしかれません。でも、曾祖母が発明され、耳が遠くなり、少し認知症が入つて、同じ話ばかり繰り返す曾祖母との会話はどこか構えてしまつて、母や祖母と話す時のように、気楽に会話を楽しむ事は出来ました。けれど、曾祖母の死後、女子の澄み切つた声が続いた▼たつた一言の「ハイ」が意味するものは何なんだろう?この生き生きとした返事を家族のみなさんは、どんな風に受け止めてみえるのだろう?呼名する担任の先生方は、どんな思いが巡っているんだろう?などなど:他校とはいえ、胸が熱くなつた▼いよいよ来週は、本校の卒業式だ。東中の体育馆がどんな思いで満たされるのか?今から心が躍る(奈)

東雲日記

の後、女子の澄み切つた声が続いた▼たつた一言の「ハイ」が意味するものは何なんだろう?この生き生きとした返事を家族のみなさんは、どんな風に受け止めてみえるのだろう?呼名する担任の先生方は、どんな思いが巡っているんだろう?などなど:他校とはいえ、胸が熱くなつた▼いよいよ来週は、本校の卒業式だ。東中の体育馆がどんな思いで満たされるのか?今から心が躍る(奈)

このお便りは、生徒のみなさんと保護者の方々に向けて発行しています。

姿を思い出します。もしかしたら、一人で生活をしているお年寄りよりも、孤独を感じていたかもしれません。

周りに沢山家族がいても、お年寄りのペースに合わせてあがられずに、会話が減ってしまう事が沢山あります。高齢者施設では、お世話ををする方もされる方も他人です。体調を聞いたり、世間話をしたり、会話がない訳ではないでしょう。けれど職員も忙しく、一人の人とゆっくりじっくり向き合う時間は少ないようになります。でも、そんな孤独なお年寄りを減らす方法として、会話の出来るロボットに頼るということはやはり間違っていると感じます。お年寄りが増える一方で、介護をする人が足りない現状は深刻です。老老介護の末、疲れはてて殺人を起こすといった悲しいニュースもよく聞きます。介護が少しでも楽になる様に、掃除や食事を作る事を機械化したり、徘徊を知らせるセンサーを導入したり、力仕事を軽減するロボットが開発されることは、素晴らしい事だと思います。けれど、会話だけは人と人が心を通わせて話すべきだと思います。人と人が話せば、ついつい傷つけてしまうという事もあるでしょう。それならばロボットと会話していた方が良いのではないか?と思う人もいるかもしません。でも、ロボットと会話をしていても、心が動かされ

る事は少ないのでしょう。

今、私達が平和に暮らせるのは、大変な時代を生懸命生きて働いてくれた人達がいたからです。それなのに、高齢になり社会のスピードについていけなくなつた時、社会から排除され孤独を感じながら生きなければいけない。そんな社会であつてはいけないと思います。

外国の貧しい小さな村を特集したドキュメントを見た時、お年寄りは長老として一番偉い存在でした。若い人は困った時、長老に相談に行き解決する。村中のみんなが、お年寄りに敬意を持って接する。そんな映像を見てとても素敵だと感じました。きっと日本もかつてはそうであつた事でしょう。どんなに技術が発達しても、人と同じ心を持つロボットを作るのは不可能です。孤独なお年寄りのためにロボットを開発するような日本ではなく、もっと社会の中 心にお年寄りがいて、孤立をしないような日本にならなければいけないと思います。

私は自分に出来るこの第一歩として、お年寄りのお話を沢山聞こうと思います。身近なお年寄りと触れ合つたり、ボランティアに参加したりして、自分から積極的に話を聞ける機会を作つていきたいと思います。そして、高齢者に対して敬意を忘れないようにしていきたいです。

【毎日更新中です！東中ホームページ】

東中の子どもたちの素敵なニュースをタイムリーにお届けする「東中ホームページ」…平成23年度9月の開設以来、毎日の更新を続けています。学校だより「しののめ」とともに、ぜひ、ご覧ください。カラー写真等もきれいにご覧いただけます。よろしくお願いします。

HPアドレス <http://www.owariasahi.jp/higashi-j/> (毎日更新中)

※「尾張旭市立東中学校」で検索クリックすると…HPへジャンプします。



尾張旭市立東中学校 学校だより「しののめ」編集部

〒488-0051 愛知県尾張旭市下井町前の上1602番地

教頭：加藤奈保樹 ☎ 0561(54)6511 FAX 0561(52)2905

